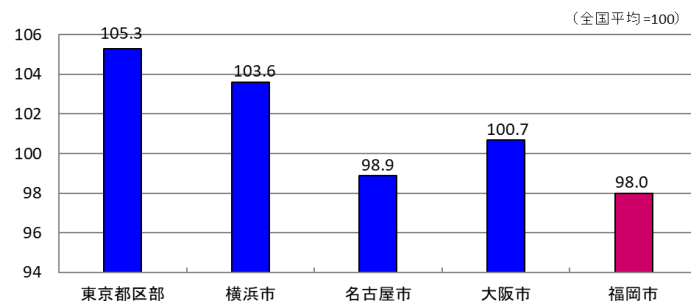


低いビジネスコストと豊富な人材

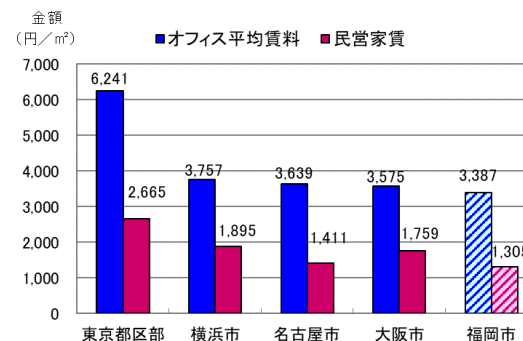
- ◆ 九州は、日本の中でも物価・オフィス賃料・人件費ともに安く、コストを低く抑えてのビジネスが可能な環境です。加えて、温暖な気候や美味しい食事、土地の広さ、人柄の良さなどの面で暮らしやすいと言われています。
- ◆ また、九州にはアジアを中心とした各国から3万人近くの外国人留学生が在席しており、多様で優秀な人材が豊富です。

九州と主要都市との消費者物価地域差指数(2021年)



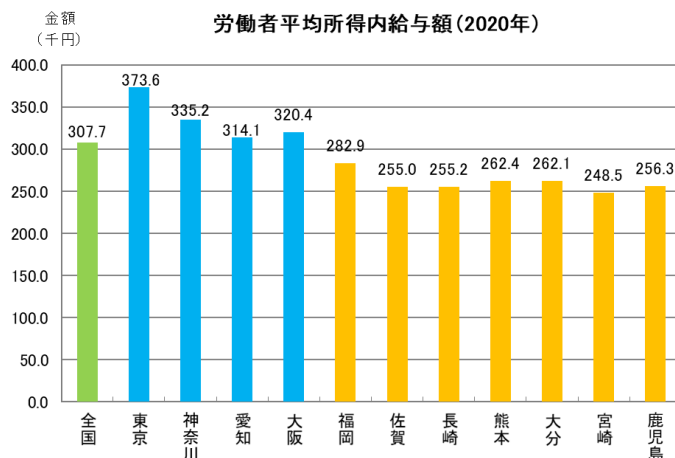
出所：総務省統計局「小売物価統計調査」

主要都市のオフィスと住居賃料(2021年)

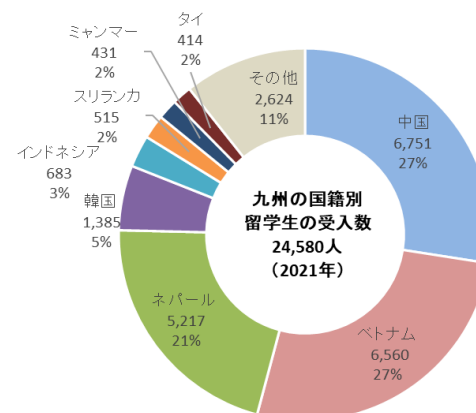


出所：三鬼商事(株)「オフィスマーケットデータ」、総務省「小売物価統計調査」より九州経済産業局作成

労働者平均所得内給与額(2020年)



出所：厚生労働省 賃金福祉統計室「賃金構造基本統計調査」(2020年)」



出所：(独)日本学生支援機構「2021(令和3)年度外国人留学生在籍状況調査結果」より九州経済産業局作成

教育・医療環境

- ◆ 九州には、高度外国人材のあらゆる年齢の子女の教育環境も整備されています。日本内外の大学入学資格を取得できる学校として、福岡県には米国西部地域私立学校大学協会(WASC)※1の認定を受けているインターナショナルスクールがあります(福岡インターナショナルスクール(FIS))。また、国際バカロレアディプロマプログラム(IB DP)※2を提供している学校として、FISに加えて、リンデンホールスクール、福岡第一高等学校、熊本インターナショナルスクール(KIS)小学部・幼児部があります。

※1 WASC(The Western Association of Schools and Colleges):世界的な大学入学資格(高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者)の教育認定機関

※2 国際バカロレア(International Baccalaureate):世界150以上の国・地域の5,000校以上で実施されている、グローバル化に対応した素養・能力を育成する教育プログラム

注) 我が国の高校等を卒業した方以外の方であっても、国際的な認証団体(WASC等)から認証を受けたインターナショナルスクールや、国際バカロレア資格が取得できる学校で一定の課程を修了すれば、日本内外の大学入学資格を取得できる。

- ◆ 医療環境については、「外国人材の受入れ・共生のための総合的対応策」が取りまとめられ、九州でも外国人患者が安心して受診できる体制の整備を進めているところです。九州には170の外国人患者を受け入れる医療機関が存在し、不測の事態に備えています。

九州管内各県別の多言語対応医療機関数 ; 福岡40、佐賀5、長崎17、熊本35、大分14、宮崎9、鹿児島50

※英語、中国語、韓国語を中心に、ベトナム語、ポルトガル語、スペイン語など多種



国際標準の教育機関



立命館アジア太平洋大学(大分県別府市)

- ◆ 立命館アジア太平洋大学(APU)は、90の国と地域出身の外国人留学生在が学生の半数を占め、「THE 世界大学ランキング日本版」※では、東京を除く西日本の私大で5年連続1位を獲得している大分県別府市にある大学です。
- ◆ 国内でも有数の国際環境のもとで、多文化協働学習などの教育システムを確立し、日本のグローバル教育を牽引しています。マネジメント教育の国際認証AACSB(米国)、AMBA(英国)、国連世界観光機関の観光学教育の国際認証TedQualを取得し、世界でも最高水準の教育を提供する教育機関として認証を受けています。文部科学省によるスーパーグローバル大学創成支援事業採択校でもあり、2020年度の間評価では、最高評価のS評価を受けています。



※英国の教育専門誌「THE (Times Higher Education)」が2017年から発表している日本の大学のみを対象としたランキング

出所・写真提供:立命館アジア太平洋大学